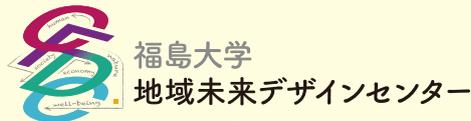


福島大学 地域未来デザインセンターとは

地域（県・市町村・企業など）の課題・ニーズを共有し、
大学教職員・学生（マンパワー）・研究シーズ、大学の総合知を活かして
さまざまな地域デザインを提案します。



- ▶ 社会課題への実践的取組・研究（社会課題解決プロジェクト支援、産官学連携の促進、復興創生）
- ▶ 新規事業開発・起業人材育成（アントレプレナーシップ教育、起業・事業開発人材育成と支援）
- ▶ 市民活動支援（公開講座、イノベーションcommons・インキュベーションルームの運用）



福島大学
地域未来デザインセンター

プロデュース部門

福島の社会課題解決に資するプロジェクトの形成・協業に関する取り組み・研究

- 地域課題解決のためのプロジェクト形成・支援
- 相双地域支援サテライトの運営
- DX・スマートシティ実践・研究
- スタートアップ支援 他

ソーシャルデザイン開発部門

ソーシャルイノベーションに関する研究・人材育成・実験的取り組み

- ソーシャルイノベーションの実践研究
- アントレプレナーシップ教育の企画・運営
- アントレプレナーシップ教育の出前授業、模擬講座 他

イノベーションcommons部門

市民活動・学びの支援、市民とのコミュニケーションの機会提供、実践の場の提供

- センター施設（イノベーションcommons、インキュベーションルーム）の運営・管理
- 市民の学び支援
- 広報、成果報告、刊行物、資料部門業務 他

寄附のお願いについて

地域未来デザインセンターでは、いただいた寄附金をセンターの活動として有効に活用しております。以下に活動事例の一部をご紹介します。寄附についてのお問い合わせは、裏表紙の「お問い合わせフォーム」よりご連絡ください。

川瀬章復興支援金助成事業

本事業は、故川瀬章氏から遺贈により寄附いただいた支援金にて実施しています。「福島の震災復興や未来を担う子どもの教育のため」というご遺志に沿った、本学教員・学生等の活動・事業に対する助成を行っています。



「哲学対話」を通じた思考力・判断力・表現力の育成とその指導態勢の構築



ならはっ子「おとなへの階段プロジェクト」

福島県信用保証協会寄附金事業

本事業は、福島県信用保証協会からの寄附金をもとに、福島県内における地域活性化という目的に沿った学内事業に対して助成しています。教員と学生が協働して、目的に沿った研究・地域貢献活動を行っています。



科学～知る・食べる・理解する、サイエンスカフェ福島2024～



熱塩加納の地域循環共生圏～「菌」未来ネットワークづくり～



プロデュース部門の取り組みを紹介します。いつでも相談等承っていますので、裏表紙の「お問い合わせフォーム」からお気軽にご連絡ください。

■ 企業との連携の取り組み

福島大学絆会は、70程の企業・個人・自治体からなる組織です。令和6年度から、分科会を設け、スタートアップ、GX、人材活躍についてワークショップや勉強会を行い、課題について理解を深めるとともに会員間の連携も図っております。随時会員募集中ですので、ご興味があれば、ぜひお問い合わせください。



■ 地域との連携事業 社会課題解決プロジェクト

地域と本学教員が連携して行っている事業やプロジェクトの一部を下記に紹介します。随時、プロジェクトを受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

■ 福島大学ブランド商品開発支援

令和6年度から、福島大学の研究成果を活用した「福島大学ブランド商品」開発プロジェクトを開始しました。大学の知見を活用した新商品を、地域の企業様が開発するための試作やマーケティングに必要な費用支援、ライセンスを行っています。関心のある企業様は、ぜひお問い合わせください。

■ DX、スマートシティ研究の取り組み

地域課題をデジタルの観点からアプローチするために、当センターではスマートシティワーキンググループを作り、過疎地でのコミュニティの課題、健康増進、人流データの分析等について検討を重ねています。

■ 復興支援の取り組み

県内の東日本大震災での被災12市町村や、令和6年に地震で被災した能登への復興支援、防災や減災に関する取り組み等を行っています。また、ここで得た被災地等の現状や知見、成果等についてシンポジウムや刊行物の「相双の風」にて情報発信しています。

プロジェクト・事業例

福島発「立ち直りの6次化」プロジェクト

再犯防止へ向け、官学連携で「やり直せる地域社会」を構想し施策を推進。

外来生物駆除を通じたエコツーリズムによる 裏磐梯の新たな魅力創出

外来生物の駆除を景観復元やイベント化し、裏磐梯の新たな魅力を創るエコツーリズムを推進。

『伊達市商店街活性化』～住民主体の商業振興～

大型ショッピングモールの進出に伴い、市内商店街が住民と共に存続・繁栄していくための住民（商業者）主体の企画・実証実験プロジェクト。

福島市蓬莱団地における 持続可能な「まちづくり」実践プロジェクト

住民の高齢化、施設の老朽化が進む郊外住宅団地を、安心感が高く、生活利便施設が維持された「まち」とする手立てを研究、実践する。



ソーシャルデザイン開発部門では、福島が多様な地域課題解決を目指し、人間中心の考え方に基づくソーシャルデザインの実践研究と、アントレプレナーシップ教育の展開を進めています。当部門の取り組みを紹介します。

■ ソーシャルイノベーションの実践研究

社会の仕組みを変え、地域で持続可能な産業・ビジネスの創出を目指し、システムックデザイン/ヒューマンセンタードデザインを活用した実践的な調査研究を行っています。

■ アントレプレナーシップ教育の企画・運営

自ら社会に主体的に関わり、新たな価値を生み出していく能力を身につける上で注目されるアントレプレナーシップ教育の展開拡大のための企画・運営を進めています。社会課題に関心をもち、「自分ゴト」として解決に向けて取り組む人材を育成する実践的な学びのプログラムの開発と実証活動を行っています。

■ アントレプレナーシップ教育の事前授業・模擬講座

アントレプレナーシップの mindset 醸成、デザイン思考を活用したワークショップ等の事前授業・模擬講座や高校の探求活動支援を行っています。



人流ビッグデータ活用による、県内自治体の観光活性化

従来のGPSデータに加え、データ捕捉地点に設置したAibeaconを活用し、より実数に近いデータを分析することで、自治体の観光振興に寄与。

三島町における コミュニケーション手段の最適解を探る

町内で利用する情報通信端末に関し、住民意見を集約し政策提言を行う。タブレット端末を使った実証実験にも着手、最適な手段を検証していく。

いのちを守る防災減災プロジェクト

震災関連死を防ぎ、命を守る防災減災プロジェクトを展開。防災教育や人材育成を軸に意識向上と知見発信を行う。

みはる中高生助っ人会議

三春町の中高生と本学学生がフィールドワーク等を通して、地域活性化のアイデアを形にする教育事業。



イノベーション commons

■ イノベーション commons (共創拠点)

利用者同士の交流を促し、新たな事業の創造を支援することを目的とした施設です。

コワーキングスペース、ミーティングルームなどを備え、学内外の研究者、中小・ベンチャー企業、起業家、学生、様々な人々の創造的活動を展開する場として、各種プロジェクトミーティング、ワークショップなど分野交流に広くご利用いただけます。

■ インキュベーションルーム (事業開発等)

本学のもつ知見を提供し、研究の高度化、多様化、国際化、地域創生の新事業、産業の創出に貢献することを目的とした施設です。

プロジェクトコーナー、オープンイノベーションコーナー、プレゼンテーションコーナー、試作コーナーからなり、イノベーション手法を効果的に活用できる事業開発・起業に必要な機能を備えています。



インキュベーションルーム

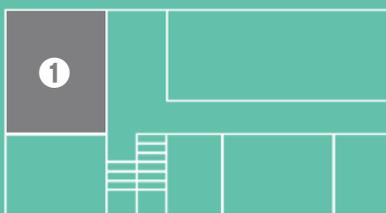
両施設共通

開放時間 9:00~17:00
(土日祝・夏季一斉休業・年末年始を除く)

利用対象者 福島大学教職員学生
および
福島大学絆会会員等

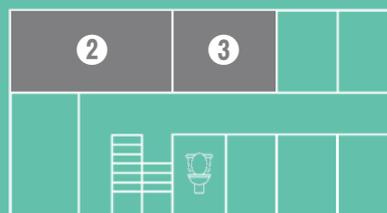
利用目的 新たな事業の創造に伴う活動等

1F 西側入口



① インキュベーションルーム

2F



連絡橋 ← 東側入口

② イノベーション commons ③ 受付

地域未来デザインセンターへご相談ください

審議会等委員申込、講演依頼

国、地方公共団体、地域の各種団体からの審議会等委員、および講演会等への本学教員派遣に関するご相談やお問い合わせを受け付けております。



地域振興・事業開発等の相談

地域のみなさまや、自治体関係者との連携による様々な取り組みを行っています。大学を活用した取り組みに関するお問い合わせはこちらから。



共同研究等について

共同研究、受託研究、受託事業、学術指導、奨学寄附金、また本学教員および研究シーズについてもお問い合わせを随時受け付けております。



福島大学絆会

福島大学と、地方公共団体、産業界、金融界など地域の知を集結し、福島をイノベーションするために設立された団体です。会員を随時募集しています。



各部門に関するお問い合わせ、施設利用申し込み、寄附、その他のご相談は右記のお問い合わせフォームからお願いします。



ACCESS

電車 ▶ 「福島駅」よりJR東北本線（約10分）
「金谷川駅」下車 徒歩10分

バス ▶ 「福島駅東口」5番ポールから「医大経由二本松行き」に乗車
「福島大学」下車（所要時間約30分）

車 ▶ 「福島松川スマートIC」より約5.5km



福島大学
地域未来デザインセンター

〒960-1296 福島市金谷川1番地
TEL 024-504-2865
E-mail chi-kikaku@adb.fukushima-u.ac.jp

地域未来デザインセンター

